1 はじめに

本製品を使用する前に知っておいていただきたいことを説明しています。

特長

● USB、IEEE1394に両対応
パソコンに付いているUSBポートとIEEE1394コネクタのどちらにでも接続が可能です。
※ USBとIEEE1394のケーブルを、同時に接続することはできません。
※ Windows98(SecondEditionを除く)では、IEEE1394コネクタに接続して使用することはできません。

● 本製品を、USB2.0で規定されているHSモード（※）で使用するには、弊社製USB2.0インターフェース（またはUSB2.0に対応したパソコン本体）が必要です。
※最大転送速度480Mbps（理論値）

● ホットプラグに対応
本製品やパソコンの電源が入った状態でも、ケーブルを抜き差しして自由につなぎ替えられます。
※ ただし、ケーブルを抜く際は、必ず定められた手順に従って作業してください。【P17、19「ハードディスクの取り外しかた」】

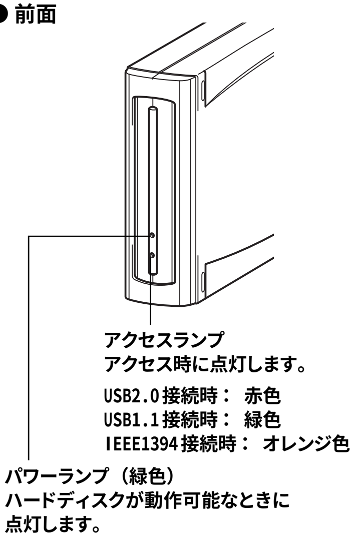
● PC連動AUTO電源機能を搭載
パソコンの電源のON/OFFに合わせて、本製品の電源も自動的にON/OFFされます。
※ 本製品の電源は、手動でON/OFFすることもできます。

●FAT32フォーマット済み
出荷時に論理フォーマットされていますので、そのままパソコンに接続してご使用いただけます。
※ Windows98SE/98の場合は、ご使用になる前にドライバのインストールが必要です。
※ MacOS 9.2.1〜9.2.2をご使用の方は、再度フォーマットすることをお勧めします。そのまま使用した場合、ファイル名に2バイトコード文字（全角文字）するとパソコンが停止したり、ファイルが通常にコピーできないことがあります。
※ MacOS Xをご使用の方は、再度フォーマットする必要があります。

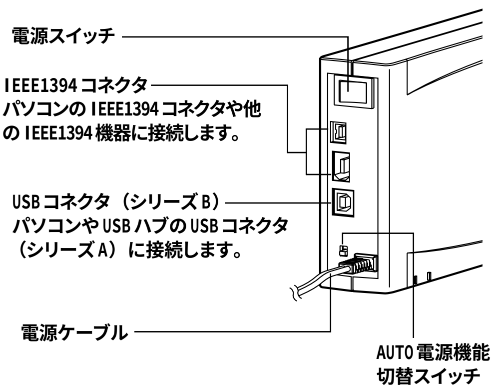
● 本製品は起動用ハードディスクとしては使用できません（OSを起動できません）。あらかじめご了承ください。

各部の名称

● 前面



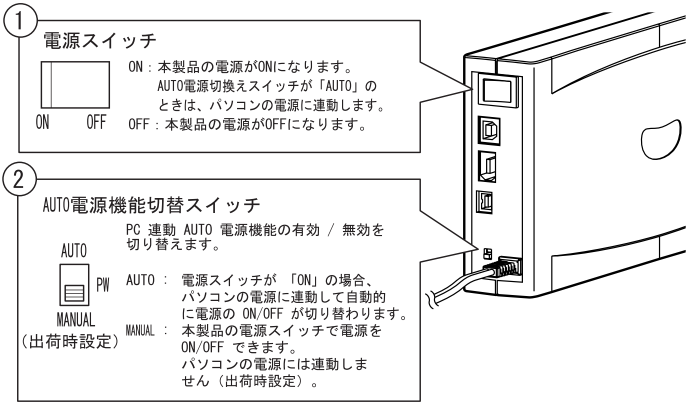
● 背面



付属品の確認は別紙の「はじめにお読みください」を参照してください。

電源のON/OFF

「PC連動AUTO電源機能」によってパソコン本体の電源ON/OFFに合わせて自動でON/OFFすることも、手動でON/OFFすることもできます。
出荷時には、PC連動AUTO電源機能は無効になっています。



⚠注意 「PC連動AUTO電源機能」使用時の注意

- **本製品をIEEE接続している場合、DVカメラなど他のIEEE1394機器を本製品に接続すると自動的に本製品の電源がONになり、パソコンの電源には連動しなくなります。その場合AUTO電源機能切替スイッチを「MANUAL」にし、本製品の電源スイッチでON/OFFを切り替えてください。**
- **パソコンによっては、パソコン本体の電源スイッチをOFFにしても本製品の電源がOFFにならないことがあります。この場合は、本製品のAUTO電源切替スイッチを「MANUAL」にして、本製品の電源スイッチを操作してON/OFF切り替えしてください。**
- **本製品は必ず電源ケーブルを接続して使用してください。USBやIEEE1394からの電源供給だけでは、本製品を使用できません。**
- **パソコンの電源スイッチをOFFにしてから本製品のパワーランプが消えるまでに、少し時間がかかることがあります。**
- **ACアダプタ付きのUSBハブに本製品を接続した場合、パソコンの電源スイッチをOFFにしても本製品のパワーランプは消えません。本製品の電源をOFFにするか、USBハブから本製品を取り外してください。**